

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名		科学技術研究基盤整備利用方策調査		担当部局庁	研究振興局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		昭和62年度～平成22年度		担当課室	基盤研究課量子放射線研究推進室		量子放射線研究推進室長 原 克彦	
会計区分		一般会計		施策名	IX-3 科学技術振興のための基盤の強化			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画(平成18年3月閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		世界最高性能の第三世代放射光施設である大型放射光施設(SPring-8)をはじめ我が国に存在する放射光施設について、施設運営の観点から施設間の連携・協力や情報交換等を行い、放射光利用研究に関する共有及び放射光施設利用者の利便性の充実を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		我が国に存在する放射光施設が、施設運営の観点から施設間の連携・協力や情報交換を行う場として「放射光施設の連携・協力に関する連絡会議」を設置し、放射光利用研究に関する情報共有及び放射光施設利用者の利便性の充実を図るなど、我が国の放射光施設の連携・協力のあり方を調査・検討する。						
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		予算の状況	当初予算	2.0	1.9	1.9	-	-
			補正予算	-	-	-	-	-
			繰越し等	-	-	-	-	-
		計		2	1.9	1.9	-	-
		執行額		1.3	1.1	1.4	-	-
執行率(%)		55.0%	57.9%	73.7%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
		本事業は、検討会開催や現地調査等により今後の施策検討等に資するものであり、アウトカム指標は記載は困難である。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		国内施設調査・会議出席等実施回数		活動実績(当初見込み)	回	30	14	19
単位当たりコスト		7,4210(円/回)		算出根拠	単位当たりコスト=旅費合計(1410千円)/調査等実施回数(19回)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	※会議開催に際して、本省会議室を利用し会場借料を節減するとともに、出席者の中で謝金の支払いを要する者がいなかった等の理由のため。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。(※)	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>・本事業にかかる経費は、文部科学省において直接執行しており、会計規則に基づき適切な処理に努めた。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>平成21年度レビューの指摘を踏まえ、平成22年度をもって廃止の上、他事業と整理統合している。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

【A】

文部科学省
1.4百万円

・委員等旅費・庁費 0.3(百万円)
・職員旅費 1.1(百万円)

事業概要
大型放射光施設(SPring-8)をはじめ我が国に存在する放射光施設について、施設運営の観点から施設間の連携・協力や情報交換等を実施。

※全て本省にて直執行

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

A.文部科学省			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
職員旅費	国内調査等	1.1			
委員等旅費・庁費	会議出席、定期刊行物購入等	0.3			
計		1.4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)